

ひょうご部落解放・人権研究所

HB 通信

Hyogo Buraku Liberation and Human Rights Research Institute

編集・発行 /

社団法人 ひょうご部落解放・人権研究所

〒 650-0022

神戸市中央区元町通 6-7-10

元町関西ビル 4階

TEL:078-367-8925 FAX:078-367-8924

e-mail:blrhyg@osk3.3web.ne.jp

URL:http://www3.osk.3web.ne.jp/~blrhyg/

明けましておめでとうございます 🌱

昨年夏の衆議院議員選挙で、民主党が大勝し、自民党が大敗して、自公政権から民主・社民・国民新党の連立政権に交替しました。そして、悪評が高かった「後期高齢者医療」や「障害者自立支援法」の廃止や事業仕分けを行って、無駄や不急の事業を廃止したり、凍結したりして、新たな政策を推進しはじめています。そして、こども手当の創設や高校授業料の無料化、母子加算の復活など、『国民生活重視』の姿勢が打ち出されています。

しかし、自公政権時代の負の政策を一挙に転換させるには、まだ、時間を要すると言え、経済状況が逆風となって鳩山内閣は、悪戦苦闘しています。しかし、自公政権時代とは、『変わりつつある』ことが感じとれます。

昨年12月半ば、布川事件で、最高裁は、強盗殺人罪などで無期懲役が確定した元被告の桜井さんと杉山さんの再審開始を認めた東京高裁決定を支持、特別抗告を棄却する決定をし、逮捕から約42年を経て、再審開始が確定しました。足利事件の菅家さんに続く再審決定で、これらに続いて狭山事件の石川一雄さんの再審を勝ち取るため、今年は、さらに運動を強めることをみなさまとともに、新年の決意にしたいと思います。

わが国の人権施策は、不十分なままで、「人権小国」の域を出ていません。鳩山政権のもとで、未批准の人権規約の批准や関連する国内法の整備、「人権侵害救済法」の早期制定をはじめ、あらゆる人権施策の推進が計られることを期待しています。部落差別をはじめ、あらゆる差別を一日も早く撤廃し「人権国家」を確立しなければなりません。そのための役割を研究所も果たしていきます。

また、「人権歴史マップ」は、神戸版、丹波版、阪神版に続いて、昨年11月『播磨版』を発行し、多くの人に、わかりやすい人権の歴史を提供しました。引き続き『但馬・淡路』版を検討します。このように、人権の歴史を広く知ってもらう活動をはじめ、創意工夫しながら研究活動を行っていきます。

今年も、昨年同様、ご理解やご協力をいただきますようお願い申し上げます。

研究所所員一同

2009年度人権問題講座

—韓国併合100年、司馬遼太郎『坂の上の雲』の歴史観を問う(仮題)—

講師：半沢 英一

金沢大学准教授。著書に『狭山裁判の超理論』（解放出版社）、『雲の先の修羅—「坂の上の雲」批判』（東信堂）

○日時：2010年3月27日（土）
13:30～16:00（予定）

○参加費：無料

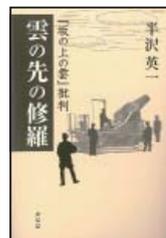
どなたでもご自由にご参加ください！

○お問合せ：ひょうご部落解放・人権研究所

○会場：兵庫県民会館 7階 鶴の間
神戸市中央区下山手通 4-16-3
(兵庫県庁南側)

TEL:078-321-2131

JR・阪神「元町駅」より徒歩7分
地下鉄「県庁前駅」東1出口



新着図書

9月

- 『大人教夏季研 実践報告集』No.103 (大阪府人権教育研究協議会、2009.8)
- 『三田の部落史』(「三田の部落史」研究会編、三田市、2009.3)
- 『現代世界と人権 23 先住民族アイヌの権利確立に向けて』(反差別国際運動日本委員会 [IMADR - JC] 編刊、解放出版社発売、2009.9)
- 『兵庫の解放運動■播磨篇』(「兵庫の解放運動 ■播磨篇」編集委員会編著、部落解放同盟兵庫県連合会高木支部、2009.8)
- 『部落史研究からの発信』第2巻近代編(黒川みどり編著、部落解放・人権研究所発行、解放出版社発売、2009.6)
- 『部落史研究からの発信』第3巻現代編(友永健三・渡辺俊雄編著、部落解放・人権研究所発行、解放出版社発売、2009.7)
- 『部落解放同盟丹波市支部連絡協議会 闘いの足跡 結成35年のあゆみ』(部落解放同盟丹波市支部連絡協議会、2009.7)
- 『働き方の多様化と生活意識に関するアンケート 正規従業員&非正規従業員 分析報告書』(兵庫勤労福祉センター、2009.3)
- 『部落解放研究第30回兵庫県集会討議資料』(部落解放研究第30回兵庫県集会実行委員会、2009.10)
- 『「インターネットと人権」を考える—ネット社会を生き抜くために』(部落解放・人権研究所編刊、解放出版社発売、2009.3)
- 『部落解放第53回全国青年集会 集会資料』(部落解放同盟中央青年運動部、2009.8)
- 『兵庫におけるあいつぐ差別事件』No.12 (部落解放同盟兵庫県連合会、2009.4)

10月

- 『あまがさき人権まつり 08 パンフレット』(あまがさき人権まつり 08 実行委員会、2008.11)
- 『丹波マンガン記念館の7300日—20万来館者ととともに』(李龍植著、解放出版社、2009.6)
- 『シリーズ 向う岸からの世界史 牛を屠る』(佐川光晴著、解放出版社、2009.7)
- 『間違いましたではすまない! 17年間を返せ! 足利事件菅谷利和さん、釈放そして再審開始決定!』(《菅谷さんを支える会・栃木》)
- 『参加と協働のデザイン NPO・行政・企業の役割を再考する』(世古一穂編著、学芸出版社、2009.10)
- 『自治体とともに支える非正規職員 自治研作業委員会「臨時・非常勤等職員の実態調査」報告 ダイジェスト版』(全日本自治団体労働組合、2009.5)
- 『第13回統一マダン神戸パンフレット』(統一マダン実行委員会、2009.9)
- 『新・カムイ外伝のすゝめ』(中尾健次著、解放出版社、2009.9)
- 『ヒューマンライツベーシック 行財政改革と自治体人権政策』(中川幾郎著、解放出版社、2009.10)
- 『あまがさき人権まつり 09 パンフレット』(あまがさき人権まつり 09 実行委員会、2009.11)
- 『2009年度 第39回大阪府人権教育研究中河内大会 実践報告集』No.105 (大阪府人権教育研究協議会、2009.10)
- 『在日魂』(金村義明著、講談社、2000.11)
- 『勝如上人年譜』(浄土真宗本願寺派勝如上人年譜編纂発行委員会編、本願寺出版社、2009.11)
- 『差別と日本人』(野中広務・辛淑玉著、角川書店、2009.6)
- 『開館記念特別企画展「播州歌舞伎」図録』(兵庫県立歴史博物館、1983.3)
- 『部落解放研究第43回全国集会 集会資料』(部落解放研究第43回全国集会中央実行委員会、2009.10)
- 『部落解放研究第43回全国集会 討議資料』(部落解放研究第43回全国集会中央実行委員会、2009.10)
- 『広島部落解放運動の現在』(部落解放同盟広島県連合会、2009.9)
- 『松阪の部落史』第1巻史料編前近代(松阪市、2008.3)
- 『浄土真宗本願寺派 小林山 全覚寺 史料集【「松阪の部落史 第一巻史料編前近代」別冊】』(松阪市、2008.3)

第3回ひょうご解放教育交流集会

～さまざまな「差別の現実」に向き合い、すべての人が希望の持てる解放教育を創ろう！～

日時：2010年2月27日(土)～28日(日)

会場：伊丹市・スワンホール

参加費：2000円 / 交流会費：4000円

(参加・交流会・宿泊費：12000円)

お問合せ

ひょうご解放教育交流集会実行委員会

TEL：078-222-4747

※参加・宿泊の申し込みは2月10日(水)

までに、集会実行委員会にお申し込み下さい。

【27日(土)】

13:00 開会

13:30 記念講演

「解放教育と生活つくり方の結合を求めて」(仮)

坂田次男さん(つくり方フォーラム21)

15:00 分科会 1識字、2-①教育(解放学級)、

2-②教育(解放学級)、4保育

17:30 交流会(識字・解放学級・保育の交流会)

【28日(日)】

9:30 分科会 12:30 集会終了

第15回 兵庫県在日外国人教育研究集会

在日外国人が民族名(本名)で学び、
共生できる学校・社会をつくろう!

○日時：2010年2月14日(日)
8:40～16:30

○会場：小野市立小野小学校
小野市西本町477

(神戸電鉄小野駅下車・北東へ200m)

○参加資料代：1500円

○内容

- ・オープニング：スライド
「北播磨の中の朝鮮」上映
- ・特別発表：子ども作文朗読(小・中・高校生)
- ・記念事業：地元報告と講演
『ニューカマーの生活の現状と課題』
- ・分科会

○主催・お問合せ

兵庫県在日外国人教育研究協議会

TEL & FAX：078-231-0290

部落解放・人権教育研究推進・ 兵庫県大学連絡会 第2回例会

内容

①報告

「関西学院大学における人権教育のとりくみ」
細見和志
(関西学院大学人権教育研究室室長)

②質疑、意見交換

③兵庫県大学連絡会の今後の運営方法につ
いて

④懇親会

日時：2010年3月5日(金)
16:00～18:00

場所：関西学院会館「輝の間」
(関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス内)
西宮市上ヶ原一番町1-155

対象者：兵庫県下の大学教員

参加費：資料代1000円 / 懇親会1000円

お問合せ

ひょうご部落解放・人権研究所

もとまちハートミュージアム2010 神戸元町商店街 2010年1月22日～26日

障がい者アート作品

ドキドキ展～なんだか顔みたい～

日時：1月22日(金)～26日(火)

10:00～18:00 ※最終日は16:00まで

場所：こうべまちづくり会館地下ギャラリー
(4丁目)

入場無料

コンサート

もとまちウキウキ

日時：1月23日(土) 13:00～17:00

場所：風月堂ホール(3丁目)

入場無料



人形劇とたのしい人形づくり

日時：1月23日(土) 13:30～15:00

場所：こうべまちづくり会館2階ホール(4丁目)

出演 / 演目：人形劇団クラルテ

「おまえうまそうだな」



入場無料・事前申込

作業所なかまの雑貨屋

日時：1月23日(土) 11:00～17:00

場所：風月堂ホール(3丁目)

入場無料

障がい者作業所製品ワゴンセール
ハートショップ

日時：1月23日(土) 10:30～16:00

場所：風月堂前・風月堂ホール内

・こうべまちづくり会館前付近

入場無料

千どんさんの練り歩き

日時：1月23日(土) 13:00頃～

場所：風月堂付近・こうべまちづくり会館付近

主催：もとまちハートミュージアム2010 実行委員会
(ひょうご・部落解放人権研究所も参加)

『人権歴史マップ播磨版』刊行！

『神戸版』『丹波版』『阪神版』に引き続き、『播磨版』を刊行いたしました。研修会やフィールドワークなど、幅広くご活用ください。



■明石市

1. キリシタン大名・高山右近／安保文博
2. 及川平治と生沼勝一ひとしく教育を受ける権利を求めて／吉岡保

■加古川市

3. 高麗恵便と播磨、鶴林寺／寺岡洋
4. 加古郡別府村事件／大高忠
5. 多木製肥争議／ともいきみかず

■高砂市

6. 天竺徳兵衛／太田恭治
7. 美濃部達吉／竹本貞雄

■稲美町

8. 稲美町のたからものー「地産地消」の小学校給食／編集部

■播磨町

9. ショセフ・ヒコー漂流者の人生／安保文博

■西脇市

10. 私の村と黒田庄ビーフ／東田三男

■三木市

11. 蓮花寺騒動と「七分の一のいのち」／本郷浩二
12. 三木の新田開発／竹本貞雄

■小野市

13. 小野市・差別合併糾弾闘争ー30日間の闘い／ともいきみかず

■加西市

14. 高室芝居／太田恭治
15. 苗字帯刀を許された皮多村庄屋・幸左衛門／ともいきみかず
16. 青野原俘虜収容所／大津留厚
17. 鶉野飛行場跡／飛田雄一

■加東市

18. 昭和池築造と工事犠牲者慰霊塔／徐根植

■多可町

19. サンカが来しこと／川口昭三

■姫路市

20. 車椅子の視点から見る「姫路城」ー平成の大修理に当たって／河原正明
21. 津熊の恩人・高部翁／加茂田喬
22. 北中皮革争議／編集部



加古川名物かつめし

23. 戦争と姫路「姫路市平和資料館」ー原爆症研究の父・都築正男／柳谷郁子

■神河町

24. 踊る民衆ーええじゃないか／編集部

■市川町

25. 部落解放の先駆者・清水喜市／藤末康男

■福崎町

26. 日本民俗学の祖・柳田國男／本郷浩二

■相生市

27. 相生、ペーロンの歴史と強制連行／こちまさこ
28. 相生に生きた朝鮮人の証ープラタナス並木と相生平和記念碑／編集部

■たつの市

29. 室津と朝鮮通信使／尹達世
30. 行動する哲学者・三木清／安保文博

■赤穂市

31. 塩の国・赤穂／竹本貞雄
32. 忠臣蔵から考える食肉の話／編集部

■宍粟市

33. 部落の生活史ー稲田耕一『かわた村は大騒ぎ』から／編集部

■太子町

34. 朝鮮の大儒姜沆の名を刻む供養塔／尹達世

■上郡町

35. 大鳥圭介と明治の日本／編集部

■佐用町

36. 道満塚と晴明塚／村上紀夫

■コラム

- ・「かつめし」のルーツをたどって／東田寿啓
- ・『部落史論考』と塩谷孝太郎／川口昭三
- ・東はりまマダン／古田圭策
- ・神崎郡三町の合併に反対する「差別ハガキ」／竹本貞雄
- ・痛ましい被害ー県西・北部豪雨＊佐用町／竹本貞雄
- ・播磨の和泉式部伝説／編集部

●頒価 600 円

●お問い合わせ：ひょうご部落解放・人権研究所

富田林 絵本「ひらがな日記」がNHK教育テレビで全国放送！！



解放出版社 1995 年

2010年1月17日(日) 22:00~23:00
ETV特集「なまえをかいた〜吉田一子・84歳〜」

富田林の識字学級で60歳から文字を学び始めた吉田さん(84歳)の記録です。吉田さんの作文や絵本の朗読は、女優市原悦子さんが担当します。

文字を獲得できなかったのはなぜか、それは暮らしの中にどのような不自由さをもたらすのか、彼女の奮闘と共に、支える周囲の人々を長野ヒデ子さんが暖かい筆致で描き出しています。